

## 女性と仕事

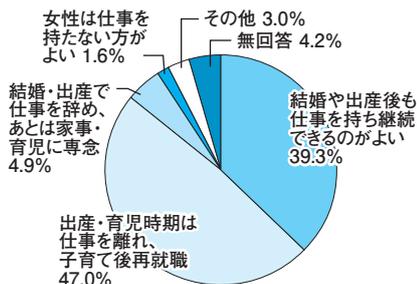
### Q女性が仕事をもちつことは？

女性は「子育て後再就職」を希望

女性では「出産・育児期間は一時的に仕事を離れ、子育てを終えてから再就職するのがよい」、男性では「結婚や出産後も、仕事をもち継続できることがよい」と回答した人が最も多くなりました。

また、「結婚または出産で仕事を辞め、後は家事・育児に専念するのがよい」と回答した人は、男性の方が多い結果となりました。

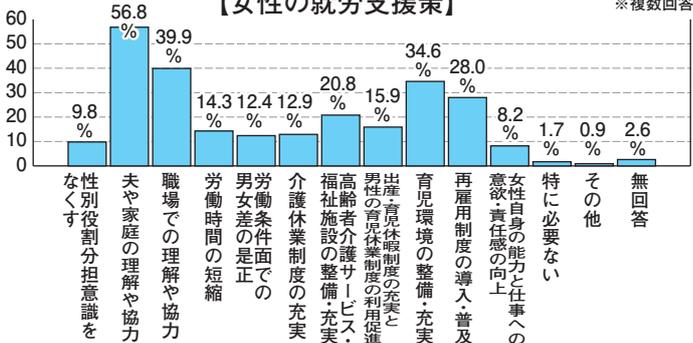
### 【女性が仕事をもちつことへの意識】



### Q女性の就労促進策は？

「家庭における夫や家族の理解や協力」と回答した人が

### 【女性の就労支援策】



最も多く、年代別でも、50歳代と60歳代で6割を超える結果となりました。

一方で、20歳代では「いったん仕事を辞めた後、再び同じ会社に復帰できる再雇用制度の導入・普及」、30歳代では「職場における理解や協力」と回答した人が最も多い結果となりました。



## 男女の人権

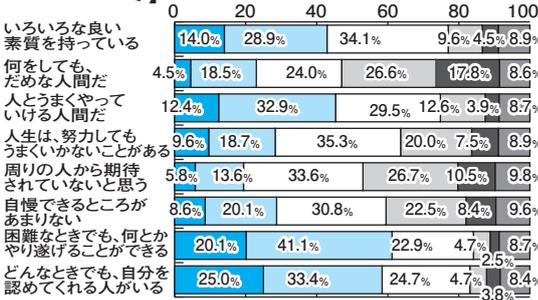
### Q自分自身をどのように思っていますか？

自信を持っている人が大半

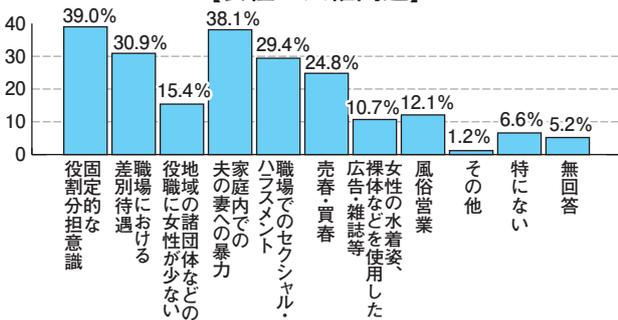
「困難なときでも、何とかやり遂げることができると思う」や「どんなときでも、自分を受け入れ、認めてくれる人がいる」では、「当てはまる」と回答した人が多く、性別では女性の方が多い結果となりました。

また「自分は何をしても、だめな人間だと思ってしまう」と回答した人が多く、性別では「当てはまらない」と回答した人が多く、結果となりました。

### 【自分自身について】



### 【女性の人権問題】



### Q女性に関する人権上問題があると思うことは？

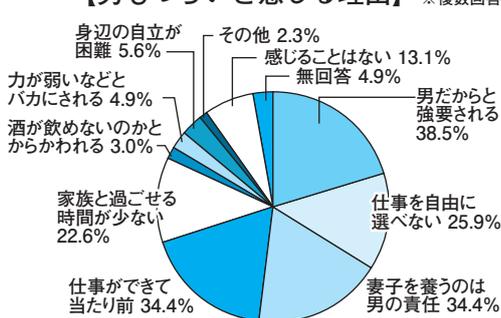
性別や年代で認識はさまざま

男性や40歳代から60歳代では「男女の固定的な役割分担意識（男は仕事、女は家庭）などを他の人に押しつけること」、女性や20歳代から30歳代では「家庭内における夫の妻への暴力（酒に酔って殴るなど）」、70歳代以上では「職場における肉体的・精神的なセクシャル・ハラスメント（性的嫌がらせ）」と回答した人が最も多く、性別や年代によつて、認識の違いがありました。

## Q男もつらいと感じることがありますか？

### 女性の方が「男もつらい」と感じますか？

### 【男もつらいと感じる理由】



「男だからがんばることを強要される」と回答した人が最も多く、次いで「妻子を養うのは男の責任であると言われる」、「仕事の責任が大きい、仕事ができたり前だと言われる」となりました。

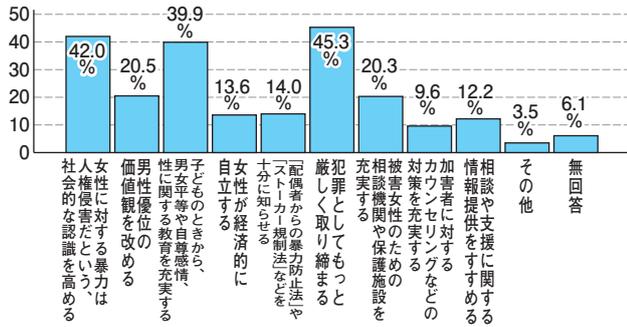
一方で、「感じることはない」と回答した人は男性の方が多く、女性の方が「男もつらい」と感じている傾向にあります。

また、「男もつらい」と感じることへの対処について、「固

定概念から自由になり、性別に左右されない生き方をすると回答した人が最も多く、一方で、70歳以上では「社会を背負って立つのが男の生き方であり、変える必要はまったくない」との回答も目立ちました。

### Q女性に対する暴力をなくすには？ 犯罪として厳しく取り締まる

【女性への暴力をなくす方法】 ※複数回答



配偶者などからの性的虐待について「あった」と回答した人は女性の方が多く、その内容の多くは「大声で怒鳴られ

る」や「何を言っても無視される」でした。

また、女性に対する暴力をなくすために必要なことについては、「犯罪としてもっと厳しく取り締まる」と回答した人が最も多くなりましたが、男性では「女性に対する暴力は人権侵害だという、社会的な認識を高める」、「子どものときから、男女平等や自尊心、性に関する教育を充実する」と回答した人の方が多い結果となりました。

### 女性の参画

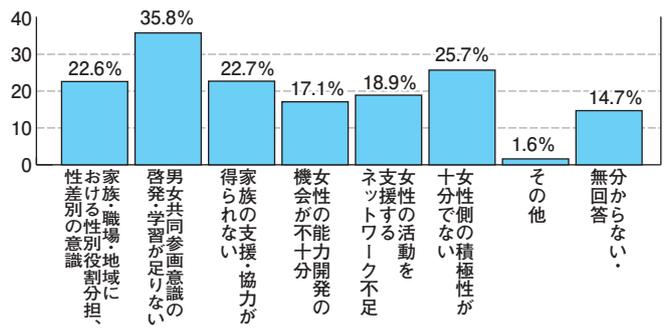
Q女性が政策の企画や方針決定の過程に進出していない理由は何？

#### 意識の啓発・学習が不足

「女性を積極的に登用しよう」という男女共同参画意識の啓発・学習が足りない」と回答した人が最も多く、次いで「女性側の積極性が十分でない」、「家族の支援・協力が得られない」、「家族、職場、地域における性別役割分担、性差別の意識」となりました。



【女性が参画できない理由】 ※複数回答



### 地域の男女共同参画

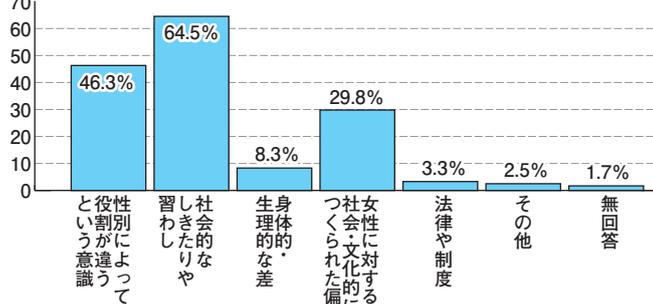
Q住んでいる地域(区)の会合や行事などに男女不平等を感じることは？

#### 社会的な不平等・習慣が原因

男女不平等だと感じること「ある」と回答した人(21.2%)で、多かった理由は「地域(区)の役員選挙や運営に女性が参加しにくく、また、選ばれにくい」や「地域(区)の会合などで女性が意見を言いくかたり、意見が取り上げられにくい」でした。

また、その原因として、「社会的な不平等や習慣」と回答した人が最も多く、次いで「性別によって役割が違う」という意識、「女性に対する社会・文化的につくられた偏見」となりました。

【地域(区)で男女不平等を感じる原因】 ※複数回答



### 男女共同参画社会の実現

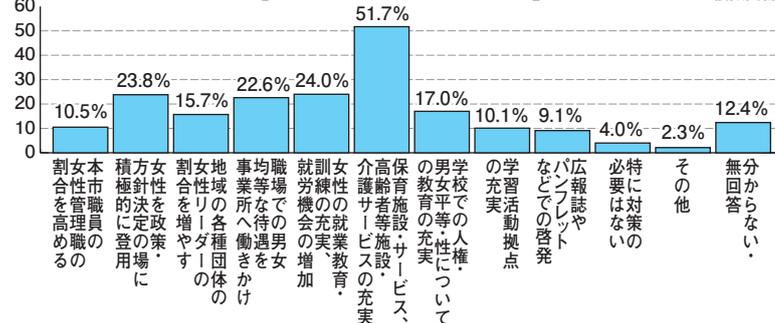
Q男女共同参画社会を実現するために市が力を入れるべきことは？

#### 「施設・サービスの充実」を！

「保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護

サービスを充実させる」と回答した人が最も多く、次いで、男性では「女性を各種委員会や審議会などの政策・方針決定の場に積極的に登用する」、女性では「女性の職業教育や職業訓練を充実させ、女性の就労の機会を増やす」となりました。

【市が力を入れるべきこと】 ※複数回答



※今回の調査結果の詳細は、市ホームページで公開しています。ぜひ、ご覧ください。